



2026年2月10日

各 位

会 社 名 東京ボード工業株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 井上 弘之  
(コード: 7815 東証スタンダード)  
問 合 せ 先 取締役経営管理本部長 尾股 拓彦  
(TEL: 03-3522-4138)

2026年2月期業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

未定としておりました2026年2月期の業績予想を、最近の業績動向や現時点で入手可能な情報及び予測等に基づき、下記の通り修正いたします。また、2025年11月1日に当社佐倉工場で発生した小火に係る特別損失の計上について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2026年2月期連結業績予想数値の修正について

(1) 2026年2月期連結業績予想数値の修正 (2025年4月1日～2026年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 未定	百万円 未定	百万円 未定	百万円 未定	円 錢 未定
今回修正予想(B) (11ヶ月決算)	6,641	△25	△130	△687	△187.69
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2025年3月期)	7,733	△32	△90	293	113.09

(注) 今回修正予想の「1株当たり当期純利益」の算定上の基礎となる期中平均株式数については、2025年3月31日現在の発行済株式数（自己株式数を除く）を使用しております。

(2) 修正の理由

2026年2月期の連結業績予想につきましては、2025年11月1日に発生した当社佐倉工場における小火の被害状況及び業績に与える影響等について合理的な算定が困難であることから未定としておりましたが、最近の業績動向や現時点で入手可能な情報及び予測等に基づき、上記のとおり公表いたします。

今回公表した業績予想は、佐倉工場の操業再開時期を2026年5月初旬と想定し、修復コストの発生及び設備停止に伴う売上高の減少を見込んだ数値となっております。なお、

受取予定の保険金につきましては、協議に時間を要することが見込まれることから、業績予想には含めておりません。

## 2. 特別損失の計上について

2025年11月1日に当社佐倉工場で小火が発生し、現在、佐倉工場は生産を停止しております。2026年2月期に発生する生産停止期間中の固定費及び当該被災設備の再稼働に向けた復旧費用の見込額は合計で約578百万円となり、全額を特別損失として計上する予定です。なお、来期も当該費用は発生する見込みですが、金額は現在精査中であり、今後開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせします。

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社としてお約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上